

研修(講座)名	結集！コーディネーター・担当者研修		
期日	令和8年6月5日(金)	時間	9:45～15:30
会場	松江合同庁舎・隠岐会場(オンライン)	参加者数	70名
ねらい	<p>●地域と学校が連携・協働して地域学校協働活動を進めていくことの重要性を理解し、コーディネートする際に大切にしたいことや工夫について考える。</p> <p>●参加者同士が交流し、互いの実践や思いについて意見交換することを通して、今後の取組のヒントを得て、実践への意欲を高める。</p>		
研修プログラム	【講義】	「地域と学校をつなぐときに、大切にしたいこと」 一般社団法人コムスクえひめ 代表理事 西村 久仁夫 さん	
	【説明・情報提供】	「結集！しまね子育て協働プロジェクトについて」 教育庁社会教育課 社会教育主事 石橋 圭子	
	【実践発表】	「奥出雲の魅力は〇〇」 奥出雲町横田中学校地域コーディネーター 平井 千夏 さん 奥出雲町教育委員会派遣社会教育主事 堀江 徹 さん	
	【実践共有タイム】	「みんな何してる？実践アイデアトーク！」 東部社会教育研修センター 社会教育主事	
	【全体講評】	一般社団法人コムスクえひめ 代表理事 西村 久仁夫 さん	
研修の様子			
受講者の感想	<p>■まだ始まったばかりだがとても勉強になった。子どもたちのために、地域のために、自分のために、未来のために…ポジティブに笑顔で頑張りたい。</p> <p>■「うん、うん」「そうだよなあ～」と共感することが多く、改めて自分の業務をふり返るいい機会となった。共有タイムでは、自分の思いや考えを言語化する大切さを改めて感じた。この研修に参加するのは初めてだったが、色々な立場の方のお話を聞くことができ勉強になった。</p> <p>■コーディネートをするにも、地域の人々の顔を覚えなくてはいけないので、徐々に前進できるように頑張りたいと思う。元気が出る研修だった。</p> <p>■西村先生のお話の中で、写真撮影のポイント(笑顔をひろい集める)や、コーディネーターに求める力について話されていた。平井さんの発表の中でも最終、奥出雲の魅力は「私です」と言えるようになることについて…私も今回の研修を受け、更に自分自身が楽しみながら活動できるよう精進したいと、元気を貰った。</p> <p>■コーディネーターの役割や必要性を改めて理解できた研修だった。子どもたちが勉強だけでなく、ふるさと教育など地元の魅力に気付けるよう、そしてそれを自分の言葉で発表したり発信できる場づくりについて、すごく素晴らしいなと思った。子どもたちだけでなく、地域の人々とのつながりも大切にしている、自分はコーディネーターではないが、仕事をするうえで参考にさせていただきたいと思った。</p> <p>■コーディネーターの役割や、地域・学校の連携の意義を改めて理解することが出来た。子どもたちが自身の活動で課題解決に向かう姿勢は、地域にも大きな影響を与えていると感じた。実践発表の中でも、地域の魅力を“言語化”することの大切さ、子どもにより具体的に魅力を発見してもらうことの大切さを学んだ。</p> <p>■この研修で、学校とコーディネーターとの関わり方についてすごく参考になった。</p> <p>■コーディネーターの役割や意義を改めて認識する機会となった。西村先生と平井さんのお話がリンクしていて、協働活動等に対する地域の理解、学校の理解を図るために、広報活動も大切な取り組みの一つだと思った。推進委員さんがより活動しやすくするための体制やしなを教育委員会として考えていきたい。立場が同じような方でグループが組まれていたので、とても話しやすかった。</p>		